

平成26年度

菊陽町下水道事業会計補正予算書（第3号）

熊本県菊池郡菊陽町

平成26年度菊陽町下水道事業会計補正予算（第3号）

（総 則）

第 1 条 平成26年度菊陽町下水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第 2 条 平成26年度菊陽町下水道事業会計補正予算（第2号）（以下「予算」という。）第2条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
		<u>収 入</u>		
第 1 款	事業収益	1,446,245 千円	△30,546 千円	1,415,699 千円
第 1 項	営業収益	918,288 千円	△30,621 千円	887,667 千円
第 2 項	営業外収益	527,956 千円	75 千円	528,031 千円
第 3 項	特別利益	1 千円	千円	1 千円
		<u>支 出</u>		
第 1 款	事業費用	1,395,677 千円	10,257 千円	1,405,934 千円
第 1 項	営業費用	1,158,541 千円	△1,000 千円	1,157,541 千円
第 2 項	営業外費用	220,793 千円	11,257 千円	232,050 千円
第 3 項	特別損失	6,343 千円	千円	6,343 千円
第 4 項	予備費	10,000 千円	千円	10,000 千円

(資本的収入及び支出の補正)

第 3 条 予算第 3 条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 4 1 2, 6 5 9 千円は、過年度損益勘定留保資金 1 0, 7 7 6 千円、当年度損益勘定留保資金 3 0 9, 0 9 7 千円、減債積立金 3 0, 0 0 0 千円、繰越利益剰余金処分額 5 1, 2 7 6 千円、当年度利益剰余金処分額 1, 7 3 9 千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 9, 7 7 1 千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 3 8 0, 6 3 4 千円は、過年度損益勘定留保資金 1 0, 7 7 6 千円、当年度損益勘定留保資金 3 0 9, 0 9 7 千円、減債積立金 3 0, 0 4 8 千円、繰越利益剰余金処分額 2 1, 2 0 1 千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 9, 5 1 2 千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
<u>収 入</u>				
第 1 款	資本的収入	4 5 1, 6 3 5 千円	2 0, 8 7 3 千円	4 7 2, 5 0 8 千円
第 1 項	企業債	1 9 4, 1 0 0 千円	△ 1, 8 0 0 千円	1 9 2, 3 0 0 千円
第 2 項	出資金	1 1 3, 6 6 0 千円	千円	1 1 3, 6 6 0 千円
第 3 項	負担金	1 7, 9 4 9 千円	△ 2 1 9 千円	1 7, 7 3 0 千円
第 4 項	補助金	4 7, 4 0 6 千円	△ 7, 1 0 8 千円	4 0, 2 9 8 千円
第 5 項	交付金	6 9, 4 0 0 千円	千円	6 9, 4 0 0 千円
第 6 項	基金繰入金	千円	3 0, 0 0 0 千円	3 0, 0 0 0 千円
第 7 項	その他資本的収入	9, 1 2 0 千円	千円	9, 1 2 0 千円
<u>支 出</u>				
第 1 款	資本的支出	8 6 4, 2 9 4 千円	△ 1 1, 1 5 2 千円	8 5 3, 1 4 2 千円
第 1 項	建設改良費	2 6 7, 8 7 4 千円	△ 8, 2 2 7 千円	2 5 9, 6 4 7 千円
第 2 項	企業債償還金	5 9 4, 1 3 8 千円	△ 3, 0 0 0 千円	5 9 1, 1 3 8 千円
第 3 項	投資	8 2 千円	7 5 千円	1 5 7 千円
第 4 項	予備費	2, 2 0 0 千円	千円	2, 2 0 0 千円

(企業債の補正)

第 4 条 予算第 4 条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を、次のとおり変更する。

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法
流域下水道事業分	35,600	証書借入 又は 証券発行	5%以内	30年以内(据置期間5年以内 半年賦元利均等償還又は半年賦元金均等償還) ただし、企業財政その他の都合により、据置期間及び償還期間を短縮し、又は繰上償還若しくは、低利債に借り換えることができる。	36,400	補正前に 同じ	補正前に 同じ	補正前に 同じ
流域関連公共下水道事業分	97,200		(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行なった後においては当該見直し後の利率)		95,500			
特別措置分	61,300				60,400			
計	194,100				192,300			

(他会計からの補助金の補正)

第 5 条 予算第 6 条中「215,592千円」を「208,484千円」に改める。

平成 27 年 3 月 3 日提出

菊陽町長 後藤 三雄

付 属 書 類

平成26年度 菊陽町下水道事業会計補正予算実施計画
収益的収入及び支出

収 入		(単位：千円)				
款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	事業収益		1,446,245	△ 30,546	1,415,699	
	1.	営業収益	918,288	△ 30,621	887,667	
		1. 下水道使用料	755,485	△ 20,978	734,507	下水道使用料減額
		2. 他会計負担金	146,501	△ 966	145,535	一般会計繰入金（雨水処理負担金）
		4. その他営業収益	16,302	△ 8,677	7,625	合志市負担金（セミコンテクノパーク維持管理負担金他）
	2.	営業外収益	527,956	75	528,031	
		1. 受取利息及び配当金	80	75	155	基金利息
		2. 他会計補助金	168,186		168,186	
		4. 長期前受金戻入	359,495		359,495	
		5. 消費税及び地方消費税還付金	1		1	
		6. 雑 収 益	194		194	
	3.	特別利益	1		1	
		2. 過年度損益修正益	1		1	
収 入 合 計			1,446,245	△ 30,546	1,415,699	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 事業費用			1,395,677	10,257	1,405,934	
	1. 営業費用		1,158,541	△ 1,000	1,157,541	
		1. 管渠費	283,264	△ 1,000	282,264	委託費不用額
		2. ポンプ場費	17,466		17,466	
		3. セミコンテクノパーク 維持管理費	121,215		121,215	
		4. 処理場費	7,446		7,446	
		5. 総係費	50,245		50,245	
		6. 減価償却費	675,905		675,905	
		7. 資産減耗費	3,000		3,000	
	2. 営業外費用		220,793	11,257	232,050	
		1. 支払利息	209,194		209,194	
		2. 補助金	180		180	
		4. 消費税及び地方消費税	7,964	3,000	10,964	平成26年度消費税及び地方消費税申告納税予定額
		5. 雑支出	3,455	8,257	11,712	平成25年度セミコンテクノパーク維持管理負担 金更正
	3. 特別損失		6,343		6,343	
		4. 過年度損益修正損	1		1	
		5. その他特別損失	6,342		6,342	
	4. 予備費		10,000		10,000	
		1. 予 備 費	10,000		10,000	
	支 出 合 計		1,395,677	10,257	1,405,934	

資本的收入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的收入			451,635	20,873	472,508	
	1. 企業債		194,100	△ 1,800	192,300	
		1. 企業債	194,100	△ 1,800	192,300	
	2. 出資金		113,660		113,660	
		1. 出資金	113,660		113,660	
	3. 負担金		17,949	△ 219	17,730	
		1. 他会計負担金	1,766	△ 219	1,547	一般会計繰入金（雨水事業分）
		2. 受益者負担金	16,183		16,183	
	4. 補助金		47,406	△ 7,108	40,298	
		3. 他会計補助金	47,406	△ 7,108	40,298	一般会計繰入金（汚水・老朽管対策事業分）
	5. 交付金		69,400		69,400	
		1. 交付金	69,400		69,400	
	6. 基金繰入金			30,000	30,000	
		1. 基金繰入金		30,000	30,000	下水道事業運営基金繰入金
	7. その他資本的 収入		9,120		9,120	
1. その他資本的収入		9,120		9,120		
収 入 合 計			451,635	20,873	472,508	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			864,294	△ 11,152	853,142	
	1. 建設改良費		267,874	△ 8,227	259,647	
		1. 施設費	267,874	△ 8,227	259,647	委託費△2,000 工事請負費△3,000 補償費△4,000 熊本北部流域下水道建設負担金773
	2. 企業債償還金		594,138	△ 3,000	591,138	
		1. 企業債償還金	594,138	△ 3,000	591,138	不用額
	3. 投資		82	75	157	
		1. 投資	82	75	157	基金利息積立
	4. 予備費		2,200		2,200	
1. 予備費		2,200		2,200		
支 出 合 計			864,294	△ 11,152	853,142	

平成26年度予定キャッシュフロー計算書（間接法）

（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（単位：円）

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純利益	9,265,910
	減価償却費	675,904,552
	貸倒引当金増減額（△は減少）	4,421,000
	賞与・法定福利費引当金増減額（△は減少）	3,783,000
	長期前受金戻入	△ 359,495,000
	受取利息及び受取配当金	△ 155,000
	支払利息	209,194,000
	固定資産除却損	3,000,000
	未収金の増減額（△は増加）	11,772,094
	棚卸資産増減額（△は増加）	0
	未払金増減額（△は減少）	△ 13,968,687
	その他	△ 11,009,719
	小計	532,712,150
	利息及び配当金の受取額	155,000
	利息の支払額	△ 209,194,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー	<hr/> 323,673,150
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出（建設改良費）	△ 243,426,858
	無形固定資産の取得による支出（建設改良費）	△ 34,000,000
	基金積立	△ 157,000
	交付金による収入	81,839,500
	受益者負担金・分担金による収入	16,981,890
	他会計負担金・補助金による収入	41,845,000
	基金取り崩しによる収入	30,000,000
	その他資本的収入	9,120,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	<hr/> △ 97,797,468
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	企業債の発行による収入	227,900,000
	企業債の償還による支出	△ 591,136,464
	他会計出資金の受入	113,660,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	<hr/> △ 249,576,464
4	資金増減額	△ 23,700,782
5	資金期首残高	57,838,882
6	資金期末残高	<hr/> <hr/> 34,138,100

平成26年度菊陽町下水道事業予定貸借対照表
(平成27年3月31日)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		1,721,444,479		
ロ 建物	145,338,561			
減価償却累計額	<u>29,423,785</u>	115,914,776		
ハ 構築物	22,406,262,981			
減価償却累計額	<u>1,645,456,397</u>	20,760,806,584		
ニ 機械及び装置	762,490,613			
減価償却累計額	<u>198,014,198</u>	564,476,415		
ホ 車両運搬具	1,593,727			
減価償却累計額	<u>767,988</u>	825,739		
ヘ 工具器具及び備品	2,328,473			
減価償却累計額	<u>835,040</u>	1,493,433		
ト 建設仮勘定		<u>39,774,319</u>		
有形固定資産合計			23,204,735,745	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		<u>898,605,341</u>		
無形固定資産合計			898,605,341	
(3) 投資その他資産				
イ 基金		<u>172,728,722</u>		
投資合計			<u>172,728,722</u>	
固定資産合計				24,276,069,808
2 流動資産				
(1) 現金預金				
イ 預金		<u>34,138,100</u>	34,138,100	
(2) 未収金				
イ 営業未収金		73,218,438		
ロ 営業外未収金		0		
ハ その他未収金		28,657,640		
ニ 貸倒引当金		<u>△ 4,421,000</u>	97,455,078	
(3) 貯蔵品		<u>178,260</u>	178,260	
流動資産合計				<u>131,771,438</u>
資産合計				<u><u>24,407,841,246</u></u>

		負債の部		
		円	円	円
3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	<u>8,110,481,598</u>	<u>8,110,481,598</u>	
	固定負債合計			8,110,481,598
4	流動負債			
	(1) 一時借入金			0
	(2) 企業債			
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	<u>605,008,594</u>	605,008,594	
	(3) 未払金			
	イ 営業未払金	17,968,920		
	ロ 営業外未払金	2,754,300		
	ハ その他未払金	<u>40,946,000</u>	61,669,220	
	(4) 引当金			
	イ 賞与引当金	3,216,000		
	ロ 法定福利費引当金	<u>567,000</u>	3,783,000	
	(5) その他流動負債			
	イ 預り金	<u>10,318,670</u>	<u>10,318,670</u>	
	流動負債合計			680,779,484
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金		13,486,231,529	
	(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 1,076,755,824</u>	
	繰延収益合計			<u>12,409,475,705</u>
	負債合計			<u>21,200,736,787</u>
		資本の部		
		円	円	円
6	資本金			
	(1) 自己資本金			
	イ 固有資本金	1,730,278,773		
	ロ 繰入資本金	113,660,000		
	ハ 組入資本金	<u>45,102,985</u>	<u>1,889,041,758</u>	
	資本金合計			1,889,041,758
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 国庫補助金	836,648,992		
	ロ 受贈財産評価額	32,673,869		
	ハ その他資本剰余金	<u>2,809,888</u>	872,132,749	
	資本剰余金合計			
	(2) 利益剰余金			
	イ 減債積立金	0		
	ロ 利益積立金	0		
	ハ 建設改良積立金	122,641,591		
	ニ 当年度未処分利益剰余金	323,288,361		
	・その他未処分利益剰余金変動額	(270,957,254)		
	・繰越利益剰余金	(43,065,197)		
	・当年度純利益	<u>(9,265,910)</u>		
	利益剰余金合計		<u>445,929,952</u>	
	剰余金合計			<u>1,318,062,701</u>
	資本合計			<u>3,207,104,459</u>
	負債資本合計			<u>24,407,841,246</u>

貸借対照表等に関する注記

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却方法

イ. 有形固定資産

- ・ 定額法
- ・ 耐用年数
 - 建物 8～37年
 - 構築物 10～50年
 - 機械及び装置 6～35年
 - 車両運搬具 4～6年
 - 工具器具及び備品 4～8年

ロ. 無形固定資産

- ・ 定額法
- ・ 耐用年数
 - 施設利用権 35年

(2) 引当金の計上基準

イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

ロ. 退職給与引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給与引当金は計上していない。

ハ. 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、事業年度末における支給見込額に基づき、事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 予定貸借対照表に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち「下水道に対する繰出基準」に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は2,878,935千円である。

(2) みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別的に把握し整理している。

3. セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

イ. 報告セグメントの決定方法

菊陽町下水道事業は、公共下水道、農業集落排水事業の2事業を運営しており、各事業毎に運営方針等を決定していることから「公共下水道事業」及び「農業集落排水事業」の2つを報告セグメントとしている。

ロ. 各報告セグメントの事業内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	公共下水道事業の維持管理、汚水・雨水管渠の整備
農業集落排水事業	農業集落排水事業の維持管理、汚水管渠の整備

(2) 各報告セグメントの営業収益等

イ. 平成26年度開始(平成26年4月1日)

(単位:円)

事業区分	公共下水道	農業集落排水事業	合計
セグメント資産	23,926,779,917	898,611,413	24,825,391,330
セグメント負債	21,064,984,213	677,166,402	21,742,150,615

ロ. 平成26年度予定(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位:円)

事業区分	公共下水道	農業集落排水事業	合計
営業収益	825,125,370	7,577,852	832,703,222
営業費用	1,082,969,226	40,987,193	1,123,956,419
営業損益	△ 257,843,856	△ 33,409,341	△ 291,253,197
経常損益	22,587,108	△ 6,979,198	15,607,910
セグメント資産	23,527,632,698	880,208,548	24,407,841,246
セグメント負債	20,534,995,052	665,741,735	21,200,736,787
その他の項目			
他会計繰入金	297,009,000	16,712,000	313,721,000
減価償却費	646,131,647	29,772,905	675,904,552
特別利益	1,000	0	1,000
特別損失	6,343,000	0	6,343,000
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	256,552,785	20,874,073	277,426,858

ハ. 平成26年度予定(平成27年3月31日)

(単位:円)

区分	公共下水道	農業集落排水事業	合計
当年度未処分利益剰余金	329,981,049	△ 6,692,688	323,288,361
その他未処分利益剰余金変動額	262,460,052	8,497,202	270,957,254
繰越利益剰余金	51,275,889	△ 8,210,692	43,065,197
当年度純利益	16,245,108	△ 6,979,198	9,265,910